

活動支援（ホップ）部門採択事業報告



事業名	おやこボードゲーム広場
実施団体名	北名古屋ボードゲーム交流会「るとふい〜る」
事業の目的	小学生以上の子どもとその親を対象に、ボードゲームの紹介・指導を行うイベントを開催することで、親子間や他の親子とのコミュニケーションを行う手段及び場所を提供し、参加者間のコミュニケーションを促す。また、低年齢層及び一般家庭へのボードゲームの周知を図り、ボードゲーム文化の普及と発展、その継承に寄与する。
補助金額	29,000 円
事業の概略	市内公共施設を借り、2016 年4月～2017 年3月まで毎月1 度、小学生以上の親子を対象にボードゲームを体験できるイベントの運営を行った。習熟したスタッフにより、年齢や理解度に応じたボードゲームの紹介を行い、親子や友人で遊んでもらい、ボードゲームへの理解と造詣を深めた。
事業の効果・成果	多くの親子にボードゲームを知ってもらい、親子で遊ぶ場を提供できた。ボードゲームを購入し家で遊んでいるという声も聞こえた。
実施しての問題点	集客がうまくいかない時期があり、広報の不足や参加への敷居を感じた。曜日や場所などに変化を持たせて試してみたが、あまり効果はなく、根本的な認知度の不足を感じた。
課題・今後の展望	集客については少しずつ増加の傾向を見せており、一年続けたことで少しずつ認知されてきたことを感じる。今後も様々な面で認知手段を模索し、集客を上げていきたい。 スタッフ人数を安定させるため、大人に向けてボードゲームを紹介するイベントなどを企画し、会員を募っていきたい。
審査員評価	定期開催できている。対面して行うゲームは人の交流を活かしたものにする。今の時代に必要とされる取り組みだと思う。
アドバイス・期待する点	ショッピングセンターなどに協力を得てイベントに出展したり、他の集客できる親子イベントの1 ブースに出展しては。対象年齢や人数、ルールを分かりやすく見せるツールづくり。常連さんをスタッフに巻き込めないか。学校が休みの月は多いが、他の月は集客がむずかしい。継続するためには場所と最低限の資金が必要。それを確保するためにはボードゲームの面白さをアピールする工夫が必要。やってみればわかるというスタンスに加えてやってみたくなる何かが必要だと思う。